

認定看護師活動展示

第22群 示説・待機

196

ピア・エンパワメント みんなで進もう
認定看護師への道 in 福岡
～私たちが応援します～

福岡県立大学看護実践教育センター
糖尿病看護認定看護師教育課程1期生

【目的】福岡県立大学看護実践教育センター（以下センターと略す）は、平成21年度に、日本看護協会看護研修学校に次ぐ全国2校目の糖尿病看護認定看護師（以下CNと略す）教育課程として開校した。センターにおける教育課程の実際や特色を紹介し、具体的な学生生活をイメージできるよう提示することで、CN資格取得希望者の増加に繋げることを目的とし、教育課程の実際の振りかえりと考察を行ったので報告する。

【方法】教育課程1期生16名を対象に、教育課程の振り返りをテーマに聞き取り調査を行った。倫理的配慮：発表の趣旨及びプライバシーの保護について口頭で説明し、了解を得た。

【結果】聞き取りでは①入学までの道のりについて（受験勉強の方法、自施設への働きかけ、金銭面の調整など）、②センターのカリキュラムについて（著名な講師陣による講義・演習からの学びなど）、③生活の中で得られた学びについて（タイトスケジュールの中での健康管理、同じ目標を持つ仲間同士でのピアサポート・ピアエンパワメントの重要性など）、④特化技術の習得について（血糖パターンマネジメント演習、教育媒体の作成、授業案の作成と模擬授業など）⑤今後、自施設に戻ってからの活動課題の明確化についての5点が、今後伝えていきたいと考える共通の学びの内容として挙げられた。また、センターの特色として①少人数（定員15名）によるきめ細かい指導が受けられる、②大学併設ならではの充実した学習環境（豊富な講師陣、図書館、演習設備など）、③公立のため学費が安価で物価も安いため経済的負担が少ない、④福岡都心より1時間という立地でありながら自然豊かな環境で学習に打ち込めるなどが挙げられた。

【考察】認定看護師制度に興味があっても、職場・家庭環境や経済的問題の調整などに加え、どのような講義・演習・実習が行われ、何を学べるのかなどの情報量が少ないことから生じる不安などのため、受験・進学に至らないケースは少なくないと考えられる。今回の結果から得られた内容を提示し、教育課程の実際を広く知ってもらうことは、受験者の増加に繋がると考えられ、今後の糖尿病看護の活性化にも繋がるのではないかと考える。